

○ 出番はもうすぐ、もうひと頑張りの苗床です

ずらりと並ぶサボテンの手前にところ狭しと並ぶ鉢、何の苗だかおわかりですか。毎年夏になると庭一面に赤や黄色の大きな花を咲かせてくれる「カンナ」の苗です。もともと暖かい地域の植物なので寒さに弱く、秋



サボテンハウスの中の作業は気を付けないと、こちらも「イテッ」となります。

になると球根を掘り出して凍らないところで冬を越しています。年が明けて日が長くなってく頃に鉢に移してハウスに並べます。ハウスといっても専用のものがあるわけではないので、こうしてサボテンのハウスに間借りしているというわけです。ぎっしりと並んでサボテンに挟まれた苗から「イテッ、押すなよ！」とか聞こえてきそうです。5月の下旬、霜が降りる心配がなくなると、いよいよ庭に植え替えられます。それまではもうしばらく肩身の狭い思いが続きますね。

○ いよいよ本当に終わるのか？それとも再々々々…延長か

「オオカミが来た！」と言って村人を驚かせては笑っていたオオカミ少年は、のちに村人から信用されなくなってしまいます。というイソップ童話を思い出してしまうのが、2年前にコロナ対策として始まった「GoTo イートキャンペーン」。感染が広がると「一時停止」や「利用制限」、少し落ち着いてくると「再開」「利用期限の延長」を延々と繰り返してきました。取扱店としては手数料が引かれるわけでもなくありがたい商品券なのですが、お客さんから「いつまで使えるの？」と訊かれたときに「えーっと、今のところは…」と答えざるを得ないのはなんとも居心地の悪いものです。あまりに再延長が繰り返されるので、このままずっと使えるのではないかと思ってしまうそうです。しかしオオカミ少年の話も、最後には本当にオオカミがやってきました。財布の中にヒツジをお持ちの方、オオカミに食べられないように気を付けましょう。



とはいえ10,000円分の食事券が8,000円で買えるという、うまく使えばかなりお得な券。利用期限は5月10日までです。今のところは…ですが。

○ 卒業式といえば制服の第二ボタン、ではなく

この春、末の娘が小学校を卒業しました。かつて自分も通った小学校を娘三人が卒業し、長い長い付き合いだった小学校ともいよいよお別れです。そんな卒業式を前に全校生徒に配られるのが紅白まんじゅう。私が子どものころも配られていたまんじゅう、昔よりだいぶ小さくなったような気がしますが、今も変わらず町内のお菓子屋さんで作っているようです。今年の我が家は中学校と小学校から一組ずつでしたので十日ほど間隔があり、それぞれ家族でおいしくいただきました。かつて娘三人が小学生だったことが一年だけあり、一度に三組の紅白まんじゅうが家に並んだことがありました。さすがにあの時は持て余した記憶があります。ああ、まんじゅう怖い…は違う話ですね。



白い方を食べてしまってから、写真を撮ることに気づきました。